

こうや清 県政レポート

かながわ民進党県議団保土ヶ谷区版(平成28年秋季号)

かながわ民進党県議団

横浜市保土ヶ谷区版

(平成28年秋季号)

横浜市保土ヶ谷区西谷町 623

TEL 383-1290

FAX 383-1291

kohya.kiyoshi@gmail.com

www.kohya-kiyoshi.com

発行責任者： 高谷 憲

残暑お見舞い申し上げます

残暑お見舞い申し上げます

横浜は浜風がありますので、他の地域よりもそこまで気温が上がりにませんが、西日本などでは連日の猛暑で、熱中症で運ばれた方の数が過去最高を記録したそうです。

岩手や北海道では甚大な被害に見舞われた台風被害ですが、横浜は運良く？被害を免れました。しかし、ゲリラ豪雨や観測史上初の東北地方への台風上陸と、ますます異常気象が頻発してきます。十分ご注意ください。いただき、お元気で過ごしてください。

私も六月二十一日、第一回県議会の終了後からは、地域では夏祭りに足しげく顔を出し、地域の皆さんと意見交換に励み、議会では予算要望ヒヤリングと取りまとめ作業、常任委員会の県外視察など若い議員に負けず劣らず元氣一杯活動をさせていただいています！

第二回県議会始まる！

平成二十八年第二回県議会が下記日程の通り、九月八日から十月十三日まで補正予算案、及び条例改正案など二十件を審議するため開催されます。第二回県議会が終わると決算特別委員会が約一カ月に亘って開催されます。

補正予算案の主な内容

○オリンピック・セーリング競技開催に向けた取り組み

- 江の島大橋改修工事設計費 3,170 万円
東京2020オリンピック競技大会のセーリング競技の成功と、湘南港の機能強化や江の島地域の活性化を図るため、江の島大橋を含む臨港道路の拡幅整備に向けた実施設計等を行う。
- 葉山港船舶保管地改修工事費 2,953 万円
セーリング競技実施に伴い、湘南港にある艇の移動先の一部確保とともに、オリンピック後もセーリングを広く県民に普及拡大していくため、葉山港の船舶保管地の改修に向けた実施設計等を行う。

○いつまでも地域で安心して生活できる

- 医療体制の整備 2,944 万円
訪問看護師の人材育成を支援する教育支援ステーションを設置するほか、離職者歯科衛生士の復職支援事業への補助など、医療従事者の確保に関する事業を実施する。

○入学者選抜採点システム整備費 2,382 万円

「県立高校入学者選抜学力検査採点誤りに関する再発防止・改善策」を踏まえ、平成28年度に実施する公立高等学校入学者選抜学力検査から解答方法にマークシート方式を導入するため、市立高校を設置する3市と共同で、必要なシステム等を整備する。

○県立保健福祉大学公立大学移行準備費 1,944 万円

県立保健福祉大学(横須賀市平成町)について、教育・研究の充実や、自主的・自立的な大学運営を可能とするため、公立法人に移行する準備を行う。

○横浜国際高校整備工事設計費 6,054 万円

平成31年度に横浜国際高校(横浜市南区)に国際バカロレアコースを設置するため、教育活動に必要な新棟の設計費について、債務負担行為を設定する。

○産地活性化事業費補助 2,350 万円

収益力強化に取り組む野菜等の産地において、高収益な作物・栽培方法へ転換を図るため、農業者等が新たに施設を整備する事業等に補助する。

○森林整備加速化・林業再生事業基金事業費 465 万円

林業機械の導入等に対して補助する。

○再生可能エネルギー等導入

推進基金事業費 1,300 万円

かながわ農業アカデミー(海老名市杉久保北)に太陽光発電設備及び蓄電設備を導入する。

本会議

9月8、12、13、14、16、20、23、26、10月13日

常任委員会

9月28、30、10月12日

特別委員会

10月4日

神奈川県連代表は一足先に後藤祐一代議士が就任！

民進党代表選挙が九月二日告示され、党員・サポーター、地方議員による選挙戦が始まりました。九月十五日の臨時党大会において国会議員による投票で岡田代表に代わる新しい党の顔が決定します。

御存じのとおり、前原元民主党代表、蓮舫参議院議員、玉木衆議院議員が立候補して争っています。旧民主党が政権党時代に国民の信頼を裏切った余りにも深い不信感を払拭し信頼回復の端緒にするためには維新の党と合併し誕生した民進党の新しい顔には、意思堅固で清新なキャラクターの明るい代表が望まれます。

立候補届を済ませた直後、高谷県議に直接、支援要請の電話がありました。蓮舫参議院議員は最適任だと思いません。なお、神奈川県連の代表は先の参議院選挙で落選した金子洋一前参議院議員に代わり、後藤祐一衆議院議員が八月二七日に開かれた県連大会で選出されました。

“地域と行政を結ぶホットライン”に徹し、歩み続けた、こうや清の30年

(その3)

私の回顧録、前回は苅部さん、足立さん、斉藤初枝さんとの知遇を受け、手作り手探りの選挙戦まで綴りました。

保土ヶ谷で骨を埋め、保土ヶ谷区民に成りきらなければ・・・と港南区の団地を処分し、嫌がる息子の憲と娘のきわを説得？し、上菅田小学校に転校させ上菅田の万葉マンションに引っ越し居を構え、事務所は舟山建設の舟山社長の御好意でお借りしている現在の事務所。当時はコンクリート打ちぬきのままの伽藍堂でした。事務所づくりからのスタートです。広美の山泉社長は応接間にと立派なソファ、床に張り詰める絨毯、冷蔵庫、テーブル、椅子など全ての備品はみんなの好意で運び込まれ、間仕切りは広瀬建築の広瀬さんが、解体工事が出た戸や扉を持ちこみ仕事の合間に突貫工事をしてくれ、みんなの真心のこもった手作りの立派な「県会議員候補の事務所」が完成しました。

この事務所を拠点に4年間かけての「神奈川県議会議員」という山の頂を目指した険しい山登りがスタートしました。

県会から市会へ！

山を登り始めて二ヶ月過ぎた頃、同伴者の苅部会長、足立幹事長が「山を変えよう！四千票の差はきつ過ぎる！九二八〇票とったなら登頂可能な市会議員という山に！」と助言？ある集会で田中けいしゅう衆議院議員に直訴してくれたのです。田中代議士も私たちの窮状を察知してくれ、後援会のみなさんが高谷を市会議員にしてくれるならば・・・と承諾。

こうして登る山の頂を変更し希望に燃えて登り始めました。ところが運命のいたずらか、事情が刻一刻と変わっていったのです・・・。(以下、次号へ)

余談ですが、優秀選手賞に輝く

去る七月二十七、二十八日の両日佐賀県で開催された全国県議会議員野球大会では京都府にさよならホームランを打たれ惜しくも4対5で敗退してしまいましたが、十数年ぶりにセカンドでフル出場、守っては抜ければ右中間へのホームラン性の強烈な打球を体で止めアウトにし、デットボールで出塁すると次打者の二塁打で一気にホームインする好走を見せ、全国から集合した六五〇人の県議会議員で最高齢の優秀選手賞に輝きました。往年の名選手？復活で最高の気分になりました。

秋のバスツアーの御案内

キューピーマヨネーズ工場見学と富士山5合目

○とき 10月5日(水)

○かいひ 8,500円

○募集 45名

※工場見学のため、今回は平日の開催となります。

※赤坂迎賓館を応募していますが中々当たりません！私と同じで当選するまで応募し続けます！

大忘年会のご案内

○とき 12月4日(日)

○ところ イズミ産業 広美(2F)